

八代市奨学資金貸付募集

申請のてびき

八代市教育委員会
教育政策課

令和8年1月

令和8年度八代市奨学資金貸付募集要項

1 奨学資金貸付制度の目的

本人又は保護者が八代市内に居住し、高等学校、高等専門学校、短期大学、専門学校又は大学に進学又は在学する者のうち、経済的理由により就学が困難である者に対して奨学資金を貸し付けることにより、有用な人材を育成することを目的とします。

2 貸付月額

学校種別		奨学資金の額
高等専門学校（1年から3年生） 高等学校	国公立の学校	月額20,000円以内
	私立の学校	月額30,000円以内
大学、短期大学、専門学校 高等専門学校（4年・5年生）	国公立の学校	月額45,000円以内
	私立の学校	月額50,000円以内

3 貸付期間

令和8年4月から、高等学校等の正規の修業年限の終了する月までとします。（奨学資金は毎年6月に1年間分を一括交付します。）

4 奨学資金の返還

(1) 奨学資金は無利子とし、貸付終了後、次の期間内で一括又は月賦償還してください。

学校種別	据置期間	返還期間	返還方法
高等学校	貸付終了月の翌月から起算して1年間	10年以内	一括又は月賦
短期大学・専門学校			
高等専門学校			
大学			

(2) 奨学資金の返還を怠ったときは、年10%の延滞利息が加算されます。

5 申請資格

- (1) 本人又は保護者が引き続き3年以上市内に居住していること。
- (2) 高等学校、高等専門学校、短期大学、専門学校、大学に進学又は在学する者であること。
- (3) 経済的理由により就学困難であること。
- (4) 他から同種類の奨学資金の貸付け又は給付を受けていないこと。

※高等学校等就学支援金、授業料等減免、在学中に一度だけ支給される一時金等は含みません。

6 申請の手続

奨学資金の貸付けを受けようとする方は、次の書類を八代市教育委員会に提出してください。

(1) 奨学資金貸付申請書

(2) 合格通知書の写し又は在学証明書

(3) 所得の証明書

世帯員のうち収入のある者全員の令和7年分源泉徴収票又は確定申告書の写し

(4) 本人の印鑑登録証明書（成年者の場合）

(5) 保護者（保護者がいないときは、これに代わる者）の印鑑登録証明書

(6) 特別の事情がある場合は、そのことを証明する資料

世帯に離職した人がいる場合、火災・風水害等被害を受けられた場合等は、雇用保険被保険者離職票の写し、罹災証明書の写し等

(7) 連帯保証人（保護者等以外の者）に関する証明書

①印鑑登録証明書

②市県民税所得課税証明書、固定資産評価証明書など収入等の分かるもの

連帯保証人（保護者等以外の者）の要件

(ア) 原則として八代市民である者

(イ) 奨学生と別世帯で独立して生計を営む成年者

(ウ) 奨学生若しくは奨学生であった者に事故がある場合又はこれらの者が返還の義務を怠った場合において、これらの者に代わり返還の責めを負うことができる者

7 申請期間及び申請先

令和8年3月2日（月）から令和8年4月20日（月）まで

八代市教育委員会 教育政策課へ ※郵送可、期限内必着

〒866-8601 八代市松江城町1-25（4階）

【お問合せ先】

八代市教育委員会 教育政策課

〒866-8601 八代市松江城町1-25

電話 0965-33-6131（直通）

電子メールアドレス kyoso@city.yatsushiro.lg.jp

記入例

令和8年度八代市奨学資金貸付申請書

(宛先) (八代市教育委員会) 下記のとおり別紙書類を添えて申請します。

申請日 令和 8 年 4 月 10 日

申請者 奨学生氏名	(ふりがな) やつしろ じろう	男	女	(満 18 歳) ※4月1日現在				
	八代 二郎	昭和	平成	19 年 4 月 7 日生				
家族の住所	〒 866-8601 八代市松江城町1-25		Tel 0965-33-6131					
申請者本人の住所 ※4月からの予定住所、同居の場合は同上	〒 000-0000 東京都千代田区永田町2-1-2		Tel 03-1234-5678					
令和 8 年 4 月 から 令和 12 年 3 月 まで								
学校法人であれば学校法人名と学校名を記載すること 年数 4 年 月 (合計 48 ヶ月分)								
進学希望の学校名 (国公立・私立の別)	〇〇大学		(国公立)・私立)					
	所在地 (東京都千代田区霞ヶ関1-2-1							
現在在学している学校名 ※3月時点での在学名	学校名: 熊本県立〇△□高等学校							
	入学 平成・令和 5 年 4 月 卒業(予定) 令和 8 年 3 月							
今後の通学方法(複数可) ※自宅、借家からの通学時間	1.電車 2.バス 3.自転車 4.徒歩 5.その他() 時間 10 分※							
貸付希望額(月額)	45,000 円							
家族の状況 ※同一生計者全て記入	続柄	氏名	年齢 ※4月1日現在	職業	勤務先又は学校名学年	令和7年の収入 ※証明書添付	同居別居	現在奨学資金 の借入の有無
	本人	八代 二郎	18	大学生	〇〇大学	0	同・別	有・無
	父	八代 太郎	47	会社員	(株)くまがわ青果	3,000,000	同・別	有・無
	母	八代 花子	44	パート	松江城マート(有)	1,000,000	同・別	有・無
	兄	八代 一男	20	大学生	△△大学	0	同・別	有・無
	妹	八代 三奈	13	中学生	□□中学校	0	同・別	有・無
	祖母	八代 令子	72			500,000	同・別	有・無
							有・無	

生計を同一にしている者は、同居・別居にかかわらず全て記入すること

太枠内をご記入下さい。

※事務局記入欄	課税所得額	円	円
	市町村民税調整控除額	円	円
	算定基準額	円	円
	算定基準額を合算した額	円	
	その他の控除合計額	円	
	世帯の算定基準額	円	円
	特記事項		
※日本学生支援機構収入基準額		189,400円	
※受付印			

※奨学資金希望理由(経済的に就学困難な理由を具体的に申請者本人が記入してください)

父の勤めている会社の業績が悪化しており、給料も前年より減額しています。また、進学希望の大学が東京都内にあるため、別居により食費・居住費などの経済負担が増す一方、大学生の兄や中学生の妹に対する学費負担、祖母の老人福祉施設への入所費用負担により、家計が厳しい状況にあります。しかし、自分は将来「〇〇〇」を目指すため、この大学に入学し「△△△」を学びたいと考えています。よって、少しでも家計への負担を軽減できるよう奨学資金の貸付を申請します。

以上のとおり相違ありません。ついては、同種の奨学金の受給けないことを申し添え、貸付された奨学資金の返還、その他必ず申請者本人が署名し、本人が成年者の場合は印鑑登録証明書を添付すること。認定のため、市備え付けの家族の住民記録簿を閲覧されることについて異存ありません。

令和 8 年 4 月 6 日 申請者 住所 東京都千代田区永田町2-1-2

(奨学生)氏名 八代 二郎 (印) ※署名押印

上記奨学資金貸付に同意し、申請者の法律行為能力なきことについては、本人に代わってその責任を負うことを誓約いたします。本人が未成年者の場合のみ保護者等が署名すること。同時に 税務資料を閲覧されることについて異存ありません。(成年の場合のみ)

令和 8 年 4 月 8 日 保護者 住所 八代市松江城町1-25

氏名 八代 太郎 (印) ※印鑑登録証明書添付

交付された奨学資金の返還その他の義務について、必ず連帯保証人本人が記入すること。ことを誓約いたします。

令和 8 年 4 月 8 日

① 連帯保証人	現住所	〒 866-8601 八代市松江城町1-25		
	ふりがな氏名	やつしろ たろう 八代 太郎		(印)
	生年月日	昭和・平成 52 年 4 月 21 日	年齢※4月1日現在	48 歳
	職業(勤務先)	会社員(株くまがわ青果)		
	勤務先電話	33-4111	自宅電話	33-6131
	申請者との続柄	父・母・叔父・伯父・伯母・叔母・友人・その他()		

令和 8 年 4 月 9 日

② 連帯保証人	現住所	〒 866-0000 八代市松江城町1-25		
	ふりがな氏名	くまもと みどりこ 熊本 緑子		(印)
	生年月日	昭和・平成 36 年 6 月 3 日	年齢※4月1日現在	64 歳
	職業(勤務先)	農業(自営)		
	勤務先電話	自宅と同じ	自宅電話	30-1672
	申請者との続柄	父・母・叔父・伯父・伯母・叔母・友人・その他()		

※原則として八代市の住民の方をお願いします。

令和 8 年度八代市奨学資金貸付書類確認表

◆申請に不備がある場合は貸付できませんので、提出の前に再度ご確認ください。

	番号	提出書類等	確認欄	備考
申請者	1	令和 8 年度八代市奨学資金貸付申請書 〔各自署署名、押印（印鑑登録証明書との照合）確認〕	<input type="checkbox"/>	
	2	合格通知書の写し又は在学証明書	<input type="checkbox"/>	
	3	令和 7 年分の源泉徴収票又は確定申告書の写し 〔令和 7 年中に収入がある人全員分〕	<input type="checkbox"/>	
	4	その他 ※特別の事情がある場合 〔雇用保険被保険者離職票の写し、罹災証明書の写し等〕	<input type="checkbox"/>	
	5	印鑑登録証明書〔本人が成年者の場合〕	<input type="checkbox"/>	
連帯保証人 ①	6	印鑑登録証明書〔保護者等〕	<input type="checkbox"/>	
連帯保証人 ②	7	印鑑登録証明書〔原則として八代市の住民の方〕	<input type="checkbox"/>	
	8	市県民税所得課税証明書、固定資産評価証明書など 収入等がわかる書類	<input type="checkbox"/>	※ご不明の場合、 市役所の窓口の本 書類を提示して下 さい。

【保護者等以外の連帯保証人の要件】

- ・原則として八代市の住民の方
- ・奨学生と別世帯で独立して生計を営む成年者
- ・奨学生若しくは奨学生であった者に事故がある場合又は返還の義務を怠った場合において、これらの者に代わり返還の責めを負うことができる者

【参考】各種奨学制度

八代市奨学資金以外の制度もあります。
申請資格などの詳細は、取扱・相談窓口へご確認ください。

奨学制度	取扱・相談窓口
日本学生支援機構 ・貸与型奨学金 ・給付型奨学金	独立行政法人 日本学生支援機構 0570-666-301 (ナビダイヤル) https://www.jasso.go.jp/shogakukin/index.html または 在籍している学校 ※申請窓口は、在籍している学校
熊本県育英資金	熊本県教育庁高校教育課 096-333-2682 https://www.pref.kumamoto.jp/site/kyouiku/9175.html ※申請窓口は、在籍している学校
国の教育ローン	日本政策金融公庫 八代支店 0570-098446 (ナビダイヤル) https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html
生活福祉資金 教育支援資金	八代市社会福祉協議会 0965-62-8228 http://www.yatsushiro-shakyo.jp
熊本県母子父子寡婦 福祉資金 (修学資金)	熊本県南広域本部 福祉課 0965-33-8756 https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/36/50872.html
あしなが奨学金	一般財団法人 あしなが育英会 奨学課 03-3221-0888 https://www.ashinaga.org/scholarship/
交通遺児育英会奨学金	公益財団法人 交通遺児育英会 奨学課 0120-521286 https://www.kotsuiji.com/scholarship